

県全体集計

*この調査は、各校の運動部活動の実態を把握し、今後の在り方について検討するためのものです。令和3年度の貴校の実態を御回答ください。なお、色塗りの欄に該当（○印）がある場合は、追加の質問についても回答をお願いします。

<記入上の注意>

- 質問1～質問4については、貴校の運動部総顧問（又は体育主任）が代表して回答してください。
○質問5～7については、貴校の全ての運動部顧問への確認を行い、回答してください。
○質問7は、6月1日（火）から8月31日（火）までの期間の活動状況を取りまとめて回答してください。

質問1 部活動への加入制度について

(1) 貴校の加入制度についてお答えください。

19

ア 全員加入制

63

イ 任意加入制

質問2 生徒減に対する対応について

(1) 今年度の運動部活動の設置数をお答えください。

805

部

(2) 今年度、運動部活動の組織改編等を行われましたか。

16

ア はい

66

イ いいえ



(3) 改編の内容について具体的にお答えください。＜複数回答可＞

3

ア 運動部を新增設した。➡・新增設された運動部数:

3

部

11

イ 運動部を削減した。➡・削減された運動部数:

11

部

0

ウ 種目を移行した。(例: 団体種目から個人種目へ)

5

エ 他校との合同チームで活動を継続した。

2

オ その他 ➡

具体的に記入ください。

・硬式テニス部員の募集を今年度から停止。
・サッカー同好会発足

質問3 部顧問の資質向上等について

(1) 今年度中に「望ましい運動部活動の実施」に向けた校内研修会等を実施しましたか。(予定含む)

59

ア 実施した。

23

イ 実施していない。



・実施した内容: (例: AED講習、顧問会議、講演会等)

職員会議、顧問会議、AED講習会・救急救命講習会・応急手当教員研修会・エビペン講習、体罰撲滅講習、コロナ禍での望ましい部活動の在り方について研修、研修内容未定(年度内実施予定)

質問4 学校の運動部活動に係る活動方針について <8月31日時点>

(1) 運動部活動に係る活動方針について、学校として作成していますか。

63

ア すでに作成した。

7

イ 現在作成中である。

12

ウ 未定

質問5～7については、全ての運動部の顧問への確認を行い、部の数を御回答ください。

質問5 運動部活動 年間・月間計画表について <8月31日時点>

(1) 活動計画表の作成・公表

ア 計画表を作成し、生徒・保護者へ提示している。

ア

499

部

イ 計画表を作成し、生徒へ提示している。

イ

253

部

ウ 計画表を作成しているが、生徒・保護者へ提示していない。

ウ

28

部

エ 計画表を作成していない。

エ

25

部

質問6 練習形態等について

(1) 外部指導者(部活動指導員を含む)を導入している運動部活動がありますか。

ア ある

ア 170 部

イ ない

イ 631 部

(2) 他の学校と定期的に合同練習を実施している運動部活動がありますか。

ア ある

ア 139 部

イ ない

イ 662 部

(3) 中学校と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 117 部

イ ない

イ 684 部

(4) 大学等と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 47 部

イ ない

イ 754 部

(5) 地域のスポーツクラブ等と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 79 部

イ ない

イ 722 部

質問7 適切な休養日等の設定について<6月1日～8月31日の期間が対象>

※ 練習試合や公式大会、複数日にわたる合宿等は除く。通常の練習としてとらえてください。

(1) 原則、週2日以上 of 休養日を確保していた。

ア おおむね確保していた。

ア 552 部

イ 確保されていない部があった。

イ 247 部

(2) 毎週土日のいずれかを休養日として確保していた。

ア おおむね確保した。

ア 663 部

イ 確保されていない部があった。

イ 136 部

(3) 長期休業中には、まとまった休養日(3日以上)が確保されていた。

ア 確保されていた。

ア 768 部

イ 確保されていない部があった。

イ 32 部

(4) 平日の活動時間はおおむね2時間程度ある。

ア 2時間程度で終わっていた。

ア 650 部

イ 終わられていない部があった。

イ 150 部

(5) 学校の休養日の活動時間はおおむね3時間程度である。

ア 3時間程度で終わっていた。

ア 675 部

イ 終わられていない部があった。

イ 123 部

(6) 第3日曜日(家庭の日)は休養日として確保している。

ア 確保している。

ア 534 部

イ 確保されていない部があった。

イ 266 部

(7) 朝練習を実施している。(長期休業中を除く)

ア 実施している。

ア 107 部

イ 実施していない。

イ 693 部

県全体集計

*この調査は、各校の運動部活動の実態を把握し、今後の在り方について検討するためのものです。令和4年度の貴校の実態を色塗りの欄に御回答ください。なお、矢印で次の質問が続く場合は、その追加の質問についても回答をお願いします。

<記入上の注意>

- 質問1～質問4については、貴校の運動部総顧問(又は体育主任)が代表して回答してください。
 ○質問5～7については、貴校の全ての運動部顧問への確認を行い、回答してください。
 ○質問7は、6月1日(水)から8月31日(水)までの期間の活動実態を取りまとめて回答してください。

質問1 部活動への加入制度について

(1) 貴校の加入制度についてお答えください。

17

ア 全員加入制

62

イ 任意加入制

質問2 生徒減に対する対応について

(1) 今年度の運動部活動の設置数をお答えください。

788

部

(2) 今年度、運動部活動の組織改編等を行われましたか。

15

ア はい

64

イ いいえ



(3) 改編の内容について具体的にお答えください。＜複数回答可＞

2

ア 運動部を新增設した。➡・新增設された運動部数:

2

部

8

イ 運動部を削減した。➡・削減された運動部数:

9

部

0

ウ 種目を移行した。(例: 団体種目から個人種目へ)

5

エ 他校との合同チームで活動を継続した。

2

オ その他 ➡

具体的に
記入く
ださい。

女子バレー部は3年生引退以降活動休止(廃部ではない)
剣道部員は3年生一人のみ、新入生の募集を停止
女子バレー部の新入部員募集を停止

質問3 部顧問の資質向上等について

(1) 今年度中に「望ましい運動部活動の実施」に向けた校内研修会等を実施しましたか。(予定含む)

61

ア 実施した。

18

イ 実施していない。



・実施した内容: (例: AED講習、顧問会議、講演会等)

職員会議、顧問会議、心肺蘇生法講習、AED講習、救急救命講習、熱中症対応講習、アレルギー研修、エビペン講習、資料回覧、研修内容未定(年度内実施予定)

質問4 学校の運動部活動に係る活動方針について <8月31日時点>

(1) 運動部活動に係る活動方針について、学校として作成していますか。

64

ア すでに作成した。

4

イ 現在作成中である。

11

ウ 未定

質問5～7については、全ての運動部の顧問への確認を行い、部の数を御回答ください。

その際、各項目の合計数と、質問2(1)で回答された部の設置数との整合性に御注意ください。

質問5 運動部活動 年間・月間計画表について <8月31日時点>

(1) 活動計画表の作成・公表

ア 計画表を作成し、生徒・保護者へ提示している。

ア

488

部

イ 計画表を作成し、生徒へ提示している。

イ

248

部

ウ 計画表を作成しているが、生徒・保護者へ提示していない。

ウ

24

部

エ 計画表を作成していない。

エ

28

部

質問6 練習形態等について

(1) 外部指導者(部活動指導員を含む)を導入している運動部活動がありますか。

ア ある

ア 172 部

イ ない

イ 616 部

(2) 他の学校と定期的に合同練習を実施している運動部活動がありますか。

ア ある

ア 168 部

イ ない

イ 620 部

(3) 中学校と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 124 部

イ ない

イ 664 部

(4) 大学等と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 48 部

イ ない

イ 740 部

(5) 地域のスポーツクラブ等と連携し、活動を進めている運動部活動がありますか。

ア ある

ア 88 部

イ ない

イ 700 部

質問7 適切な休養日等の設定について<6月1日～8月31日の期間が対象>

※ 練習試合や公式大会、複数日にわたる合宿等は除く。通常の練習としてとらえてください。

(1) 原則、週2日以上休養日を確保していた。

ア おおむね確保していた。

ア 561 部

イ 確保されていない部があった。

イ 227 部

(2) 毎週土日のいずれかを休養日として確保していた。

ア おおむね確保した。

ア 657 部

イ 確保されていない部があった。

イ 131 部

(3) 長期休業中には、まとまった休養日(3日以上)が確保されていた。

ア 確保されていた。

ア 752 部

イ 確保されていない部があった。

イ 36 部

(4) 平日の活動時間はおおむね2時間程度ある。

ア 2時間程度で終わっていた。

ア 656 部

イ 終わっていない部があった。

イ 132 部

(5) 学校の休養日の活動時間はおおむね3時間程度である。

ア 3時間程度で終わっていた。

ア 665 部

イ 終わっていない部があった。

イ 123 部

(6) 第3日曜日(家庭の日)は休養日として確保している。

ア 確保している。

ア 552 部

イ 確保されていない部があった。

イ 236 部

(7) 朝練習を実施している。(長期休業中を除く)

ア 実施している。

ア 116 部

イ 実施していない。

イ 672 部

県全体集計

*この調査は、各校の運動部活動の実態を把握し、今後の在り方について検討するためのものです。令和5年度の貴校の実態を水色塗りの欄に御回答ください。

<記入上の注意>

- 記入者(回答者)は、貴校の運動部総顧問(又は体育主任か、高体連各校理事)としてください。
- 質問1～3については、記入者が代表して回答してください。
- 質問4以降については、貴校の全ての運動部顧問への確認を行い、**部の数**を回答してください。
- 質問ごとに対象日や対象期間、言葉の定義(含む意味合いの範囲)など、回答上の指定条件に留意して活動実態を回答してください。

質問1 部活動への加入制度について

- (1)貴校の加入制度についてお答えください。

5

ア 全員加入制

74

イ 任意加入制

質問2 部顧問の資質向上等について

- (1)今年度中に「望ましい運動部活動の実施」に向けた校内研修会等を実施しましたか。＜予定含む＞

63

ア 実施した。

16

イ 実施していない。



・実施した内容: (例:AED講習、顧問会議、講演会等)

職員会議・顧問会議(部活動運営方針の共通理解など)、講習会(救命救急・心肺蘇生・AED、熱中症予防、Eビベン・アレルギーマ対応訓練、トレーニング方法、準備運動や体の動かし方、アイシング、メンタルヘルスなど)、部活動集金(全部活生が一堂に会し、教員が順番で講話する)など <実施方法として資料回覧形式や、講習を部員生徒と共に受講する形態などの工夫も>

質問3 学校の運動部活動に係る活動方針について <8月31日時点>

- (1)運動部活動に係る活動方針について、学校として作成していますか。

68

ア すでに作成されている。

3

イ 現在作成中である。

8

ウ 未定

質問4 運動部活動 年間・月間計画表について <8月31日時点>

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1)活動計画表の作成・公表していますか。

ア 計画表を作成し、生徒・保護者へ提示している。

525

部

イ 計画表を作成し、生徒へ提示している。

211

部

ウ 計画表を作成しているが、生徒・保護者へ提示していない。

14

部

エ 計画表を作成していない。

23

部

質問5 適切な休養日等の設定について

※ 練習試合や公式大会、複数日にわたる合宿等は除く。通常の練習時期としてとらえてください。

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1)原則どおり適切な休養日を確保できていましたか。(週2日以上・土日のいずれか・長期休業中は3日以上まとまった休養日を設定)

ア おおむね確保していた。

667

部

イ 確保できていなかった。

106

部

- (2)原則どおり適切な活動時間内で活動できていましたか。(平日はおおむね2時間程度・休日はおおむね3時間程度)

ア おおむね活動できていた。

700

部

イ できていなかった。

73

部

質問6 外部人材の活用状況について<各部で複数回答可>

- (1)部活動指導員(会計年度任用職員)を導入していますか。

延べ

59

部

- (2)有償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

76

部

- (3)無償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

108

部

質問7 組織連携について<各部で複数回答可>

- (1)他の学校と定期的に合同練習を実施している運動部がありますか。

ある

延べ

214

部

- (2)中学校と連携し、活動を進めている運動部がありますか。＜中高一貫教育校内での連携も含む＞

ある

延べ

114

部

- (3)大学等と連携し、活動を進めている運動部がありますか。

ある

延べ

48

部

- (4)地域のスポーツクラブ等と連携し、活動を行っている運動部がありますか。

ある

延べ

83

部

質問8 各部専用のインターネットページ(※注)の運用について

※ 開設や運営に顧問教師が関与しているインターネットページが対象。
生徒が個人やグループで開設している非公式なもの等は除く。
また、学校ホームページ内に全部活動名や簡単な紹介文程度が列挙されているものは除く。

(1)部として専用のインターネットページがありますか。

＜各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。＞

ア ある

111

部

イ ない

662

部

質問9 大会引率に係る交通手段について会場が近隣のため生徒自身による現地集合の場合を除く

(1)県内公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について＜各部で複数回答可＞

ア 公共交通機関

延べ

352

部

イ 運転手付き借上げバス、タクシー等

延べ

60

部

ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等

延べ

272

部

エ 自家用車

延べ

344

部

オ 保護者の自家用車(現地集合)

延べ

333

部

カ その他

延べ

32

部

(2)県外公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について＜各部で複数回答可＞

ア 公共交通機関

延べ

392

部

イ 運転手付き借上げバス、タクシー等

延べ

108

部

ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等

延べ

182

部

エ 自家用車

延べ

169

部

オ 保護者の自家用車(現地集合)

延べ

94

部

カ その他

延べ

29

部

(3)県内外問わず公式大会以外の遠征の生徒引率時の交通手段について＜各部で複数回答可＞

ア 公共交通機関

延べ

325

部

イ 運転手付き借上げバス、タクシー等

延べ

67

部

ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等

延べ

273

部

エ 自家用車

延べ

344

部

オ 保護者の自家用車(現地集合)

延べ

278

部

カ レンタカー

延べ

116

部

ケ その他

延べ

5

部

質問10 活動経費について

＜(1)と(2)は各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。＞

(1)生徒会から各部にあてられる今年度の予算額について

＜いわゆる「部費」と呼ばれるもの。「旅費、加盟登録費、会場費、修理費」など他費目による補助は含まない＞

ア 0円(同好会などで予算配置は無し等)

17

部

イ 1円～5万円未満

117

部

ウ 5万円～10万円未満

218

部

エ 10万円以上～20万円未満

278

部

オ 20万円以上～30万円未満

72

部

カ 30万円以上～50万円未満

43

部

キ 50万円以上～100万円未満

23

部

ク 100万円以上～

5

部

(2)部員(保護者)から支出させる個人負担の年間金額の見込み額(概算)について

＜定例の徴収以外の、遠征費や個人持ちチームウェアなども含む＞

＜学年やレギュラー選手か否かによって金額が大きく異なる場合は、最も額が大きい者として回答してください＞

ア 0円

59

部

イ 1円～5万円未満

520

部

ウ 5万円～10万円未満

142

部

エ 10万円以上～20万円未満

44

部

オ 20万円以上～

8

部

(3)「〇〇部後援会」などと称する、個別部を費用面で支援する外部組織のある部について

＜部の経費を支援する組織がある場合、それはどのようなものですか＜各部で複数回答可＞＞

ア 主に部員保護者で構成する組織(「〇〇部父母会」など)

延べ

105

部

イ 主にかつて部員であった卒業生で構成する組織(「〇〇部OB会」など)

延べ

66

部

ウ 保護者・卒業生の他、地域や競技団体関係者等も含んだ構成組織(「〇〇部後援会」など)

延べ

46

部

エ その他(県スポーツ協会など)

延べ

22

部

県全体集計

*この調査は、各校の運動部活動の実態を把握し、今後の在り方について検討するためのものです。令和6年度の貴校の実態を水色塗りの欄に御回答ください。

<記入上の注意>

- 記入者(回答者)は、貴校の運動部総顧問(又は体育主任か、高体連各校理事)としてください。
- 質問1～3については、記入者が代表して回答してください。
- 質問4以降については、貴校の全ての運動部顧問への確認を行い、**部の数**を回答してください。
- 質問ごとに対象日や対象期間、言葉の定義(含む意味合いの範囲)など、回答上の指定条件に留意して活動実態を回答してください。

質問1 部活動への加入制度について

- (1)貴校の加入制度についてお答えください。

5

ア 全員加入制

73

イ 任意加入制

質問2 部顧問の資質向上等について

- (1)今年度中に「望ましい運動部活動の実施」に向けた校内研修会等を実施しましたか。〈予定含む〉

66

ア 実施した。

12

イ 実施していない。



・実施した内容: (例:AED講習、顧問会議、講演会等)

職員会議、顧問会議、クラブ指導教員会議 PTA総会での周知、部活動面談、
救命救急講習・AED講習・エビベン講習、熱中症予防・対応講習、
各部トレーニング講習会、出前講座(トレーニング方法)

質問3 学校の運動部活動に係る活動方針について <8月31日時点>

- (1)運動部活動に係る活動方針について、学校として作成していますか。

67

ア すでに作成されている。

3

イ 現在作成中である。

8

ウ 未定

質問4 運動部活動 年間・月間計画表について <8月31日時点>

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1)活動計画表の作成・公表していますか。

ア 計画表を作成し、生徒・保護者へ提示している。

499

部

イ 計画表を作成し、生徒へ提示している。

248

部

ウ 計画表を作成しているが、生徒・保護者へ提示していない。

15

部

エ 計画表を作成していない。

12

部

質問5 適切な休養日等の設定について

※ 練習試合や公式大会、複数日にわたる合宿等は除く。通常の練習時期としてとらえてください。

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1)原則どおり適切な休養日を確保できていましたか。(週2日以上・土日のいずれか・長期休業中は3日以上まとまった休養日を設定)

ア おおむね確保していた。

698

部

イ 確保できていなかった。

76

部

- (2)原則どおり適切な活動時間内で活動できていましたか。(平日はおおむね2時間程度・休日はおおむね3時間程度)

ア おおむね活動できていた。

719

部

イ できていなかった。

55

部

質問6 外部人材の活用状況について<各部で複数回答可>

- (1)部活動指導員(会計年度任用職員)を導入していますか。

延べ

41

部

- (2)有償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

88

部

- (3)無償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

110

部

質問7 組織連携について<各部で複数回答可>

- (1)他の学校と定期的に合同練習を実施している運動部がありますか。

ある

延べ

248

部

- (2)中学校と連携し、活動を進めている運動部がありますか。〈中高一貫教育校内での連携も含む〉

ある

延べ

139

部

- (3)大学等と連携し、活動を進めている運動部がありますか。

ある

延べ

53

部

- (4)地域のスポーツクラブ等と連携し、活動を行っている運動部がありますか。

ある

延べ

92

部

質問8 各部専用のインターネットページ(※注)の運用について

※ 開設や運営に顧問教師が関与しているインターネットページが対象。
生徒が個人やグループで開設している非公式なもの等は除く。
また、学校ホームページ内に全部活動名や簡単な紹介文程度が列挙されているものは除く。

(1)部として専用のインターネットページがありますか。

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

ア ある	124	部
イ ない	650	部

質問9 大会引率に係る交通手段について<会場が近隣のため生徒自身による現地集合の場合を除く>

(1)県内公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	356	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	46	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	273	部
エ 自家用車	延べ	344	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	372	部
カ その他	延べ	38	部

(2)県外公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	331	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	96	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	158	部
エ 自家用車	延べ	139	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	92	部
カ その他	延べ	31	部

(3)県内外問わず公式大会以外の遠征の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	302	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	51	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	275	部
エ 自家用車	延べ	317	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	291	部
カ レンタカー	延べ	104	部
ケ その他	延べ	16	部

質問10 活動経費について

<(1)と(2)は各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

(1)生徒会から各部にあてられる今年度の予算額について

<いわゆる「部費」と呼ばれるもの。「旅費、加盟登録費、会場費、修理工費」など他費目による補助は含まない>

ア 0円(同好会なので予算配置は無し等)	22	部
イ 1円～5万円未満	112	部
ウ 5万円～10万円未満	195	部
エ 10万円以上～20万円未満	295	部
オ 20万円以上～30万円未満	80	部
カ 30万円以上～50万円未満	48	部
キ 50万円以上～100万円未満	20	部
ク 100万円以上～	2	部

(2)部員(保護者)から支出させる個人負担の年間金額の見込み額(概算)について

<定例の徴収以外の、遠征費や個人持ちチームウェアなども含む>

<学年やレギュラー選手が否かによって金額が大きく異なる場合は、最も額が大きい者として回答してください>

ア 0円	76	部
イ 1円～5万円未満	485	部
ウ 5万円～10万円未満	148	部
エ 10万円以上～20万円未満	48	部
オ 20万円以上～	17	部

(3)「〇〇部後援会」などと称する、個別部を費用面で支援する外部組織のある部について

<部の経費を支援する組織がある場合、それはどのようなものですか<各部で複数回答可>>

ア 主に部員保護者で構成する組織(「〇〇部父母会」など)	延べ	110	部
イ 主にかつて部員であった卒業生で構成する組織(「〇〇部OB会」など)	延べ	73	部
ウ 保護者・卒業生の他、地域や競技団体関係者等も含んだ構成組織(「〇〇部後援会」など)	延べ	47	部
エ その他(県スポーツ協会など)	延べ	24	部

県全体集計

*この調査は、各校の運動部活動の実態を把握し、今後の在り方について検討するためのものです。令和7年度の貴校の実態を水色塗りの欄に御回答ください。

<記入上の注意>

- 記入者(回答者)は、貴校の運動部総顧問(又は体育主任か、高体連評議員)としてください。
- 質問1～3については、記入者が代表して回答してください。
- 質問4以降については、貴校の全ての運動部(顧問)への確認を行い、**部の数**を回答してください。
- 質問ごとに対象日や対象期間、言葉の定義(含む意味合いの範囲)など、回答上の指定条件に留意して活動実態を回答してください。

質問1 部活動への加入制度について

- (1) 貴校の加入制度についてお答えください。

3

ア 全員加入制

72

イ 任意加入制

質問2 部顧問の資質向上等について

- (1) 今年度中に「望ましい運動部活動の実施」に向けた校内研修会等を実施しましたか。＜予定含む＞

61

ア 実施した。

14

イ 実施していない。



・実施した内容: (例:AED講習、顧問会議、講演会等)

職員会議、顧問会議(望ましい部活動の在り方について。県教委作成資料(適切な休養日と活動時間を設定しよう!の活用。など)
救命救急講習(心肺蘇生法・AED講習、エビペン講習、熱中症予防・対応講習)、学校事故対応研修

質問3 学校の運動部活動に係る活動方針について <8月31日時点>

- (1) 運動部活動に係る活動方針について、学校として作成していますか。

65

ア すでに作成されている。

2

イ 現在作成中である。

8

ウ 未定

質問4 運動部活動 年間・月間計画表について <8月31日時点>

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1) 活動計画表の作成・公表していますか。

ア 計画表を作成し、生徒・保護者へ提示している。

474

部

イ 計画表を作成し、生徒へ提示している。

249

部

ウ 計画表を作成しているが、生徒・保護者へ提示していない。

12

部

エ 計画表を作成していない。

23

部

質問5 適切な休養日等の設定について

※ 練習試合や公式大会、複数日にわたる合宿等は除く。通常の練習時期としてとらえてください。

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

- (1) 原則どおり適切な休養日を確保できていましたか。(週2日以上・土日のいずれか・長期休業中は3日以上まとまった休養日を設定)

ア おおむね確保していた。

674

部

イ 確保できていなかった。

84

部

- (2) 原則どおり適切な活動時間内で活動できていましたか。(平日はおおむね2時間程度・休日はおおむね3時間程度)

ア おおむね活動できていた。

703

部

イ できていなかった。

55

部

質問6 外部人材の活用状況について<各所で複数回答可>

- (1) 部活動指導員(会計年度任用職員)を導入していますか。

延べ

41

部

- (2) 有償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

89

部

- (3) 無償のスタッフ(外部指導者・コーチ・トレーナーなど)を導入していますか。

延べ

120

部

質問7 組織連携について<各所で複数回答可>

- (1) 他の学校と定期的に合同練習を実施している運動部がありますか。

ある

延べ

227

部

- (2) 中学校と連携し、活動を進めている運動部がありますか。＜中高一貫教育校内での連携も含む＞

ある

延べ

116

部

- (3) 大学等と連携し、活動を進めている運動部がありますか。

ある

延べ

61

部

- (4) 地域のスポーツクラブ等と連携し、活動を行っている運動部がありますか。

ある

延べ

90

部

質問8 各部専用のインターネットページ(※注)の運用について

※ 開設や運営に顧問教師が関与しているインターネットページが対象。
生徒が個人やグループで開設している非公式なもの等は除く。
また、学校ホームページ内に全部活動名や簡単な紹介文程度が列挙されているものは除く。

(1)部として専用のインターネットページがありますか。

<各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

ア ある	139	部
イ ない	619	部

質問9 大会引率に係る交通手段について<会場が近隣のため生徒自身による現地集合の場合を除く>

(1)県内公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	321	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	42	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	268	部
エ 自家用車	延べ	316	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	382	部
カ その他	延べ	18	部

(2)県外公式大会(高体連主催大会や選抜予選など)の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	333	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	86	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	201	部
エ 自家用車	延べ	159	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	118	部
カ その他	延べ	34	部

(3)県内外問わず公式大会以外の遠征の生徒引率時の交通手段について<各部で複数回答可>

ア 公共交通機関	延べ	259	部
イ 運転手付き借上げバス、タクシー等	延べ	54	部
ウ 学校(同窓会や後援会、父母会なども含む)保有のマイクロバス等	延べ	275	部
エ 自家用車	延べ	308	部
オ 保護者の自家用車(現地集合)	延べ	309	部
カ レンタカー	延べ	94	部
ケ その他	延べ	7	部

質問10 活動経費について

<(1)と(2)は各項目の合計数と、貴校の運動部の設置数との整合性に御注意ください。>

(1)生徒会から各部にあてられる今年度の予算額について

<いわゆる「部費」と呼ばれるもの。「旅費、加盟登録費、会場費、修理工費」など他費目による補助は含まない>

ア 0円(同好会なので予算配置は無し等)	27	部
イ 1円～5万円未満	100	部
ウ 5万円～10万円未満	192	部
エ 10万円以上～20万円未満	301	部
オ 20万円以上～30万円未満	66	部
カ 30万円以上～50万円未満	54	部
キ 50万円以上～100万円未満	15	部
ク 100万円以上～	3	部

(2)部員(保護者)から支出させる個人負担の年間金額の見込み額(概算)について

<定例の徴収以外の、遠征費や個人持ちチームウェアなども含む>

<学年やレギュラー選手が否かによって金額が大きく異なる場合は、最も額が大きい者として回答してください>

ア 0円	67	部
イ 1円～5万円未満	464	部
ウ 5万円～10万円未満	160	部
エ 10万円以上～20万円未満	54	部
オ 20万円以上～	13	部

(3)「〇〇部後援会」などと称する、個別部を費用面で支援する外部組織のある部について

<部の経費を支援する組織がある場合、それはどのようなものですか<各部で複数回答可>>

ア 主に部員保護者で構成する組織(「〇〇部父母会」など)	延べ	113	部
イ 主にかつて部員であった卒業生で構成する組織(「〇〇部OB会」など)	延べ	82	部
ウ 保護者・卒業生の他、地域や競技団体関係者等も含んだ構成組織(「〇〇部後援会」など)	延べ	39	部
エ その他(県スポーツ協会など)	延べ	20	部